

特集《対談》

— 若手消防団員の声を聞きました —



柏崎市議会だより

ギカイの



No.185 令和3(2021)年 8月5日

今回の表紙

柏崎市消防団の皆さん

入団の動機や職種・職業は違いますが、若手団員共通の目標は“若い仲間を増やすこと”です。

(場所 柏崎市消防本部)

もくじ

■ 特集《対談 若手消防団員》	P 2・3
■ 新体制が決まりました	P 4・5
■ 常任委員会報告	P 6・7
■ こんなことが決まりました	P 8
■ 一般質問	P 9～12
■ 政務活動費会計報告・賛否一覧	P 13
■ ギカイのうごき	P 14・15
■ 9月定例会議日程ほか	P 16



特集

《対談 若手消防団員》

△ 柏崎市消防団 若手団員の声を聞きました▽

地域の役に立てることがやりがい 消防団の活動をもっと知ってほしい



入団のきっかけは？

- 子どもの頃から消防団員の父を見ていて、自分も入るものだと思います。
- Uターンで柏崎に戻り、地域とのつながりをつくりたいと思いました。
- 看護学生の時に学生消防団で取得した応急手当普及員の資格を生かしたかったからです。

入ってみてイメージは変わった？

- 火災などの現場を見て、責任の大きさを実感しました。
- 堅苦しいと思っていましたが、先輩団員が優しく、いい意味で和気あいあいとしています。
- 出動は交代制で、無理なく活動できていると感じます。
- 男性主導のイメージでしたが、

女性も活動しやすいです。

どんな活動をしていますか？

- 普段は月1回のポンプ点検や無線訓練、巡回などです。
- 火災予防週間や地元のイベントなどでの啓発活動も行います。
- 今年は豪雪で、消火栓などの除雪作業が多かったです。

中でも印象に残ったことは？

- 山火事の現場で、臨機応変に活躍する先輩が印象的でした。
- ポンプ操法大会で、励まし合ったり泣いたりしながら心をつっにして目標に向かったことです。
- 心肺蘇生の講習を受けた子どもが「これでお母さんを助けられてよかった」と喜んでくれて、とてもうれしかったです。



写真撮影で必要なとき以外はマスクを着けて、ソーシャルディスタンスを確保して取材を行いました。



ポンプ操法競技会



子どもたちと応急手当を体験 (消防・救急フェア)

コロナ禍の影響は？

● 競技大会や出初め式など多くの行事が中止になりました。点検や訓練では、密にならないように工夫しています。

● 活動が制限されるので、早く終息してほしいと願っています。

● コロナ禍でもできることを考えています。例えば、消防団をもっと知ってもらうための動画を作りたいです。

消防団に入ってよかったことは？

● 住民や同僚団員など、たくさんの人とのつながりを持つことができました。

● 巡回中に感謝の言葉を掛けられたり、子どもが手を振ってくれたりするとうれしくて、とてもやりがいを感じます。

今後の抱負などは？

● 若い団員に入ってもらいたいので、学生など若い世代へもっとPRしたいです。地域のために何かしたい、役に立ちたいと思ったら、消防団に飛び込んでほしいと思います。

● 職場や家族の理解がなければ消防団活動はできないので、そのための工夫を考えたいです。

● 女性消防団員のことを、もっと知ってほしいです。

市議会の印象は？

● 市議会だよりが前よりカラフルで見やすくなったと思います。

● 出初め式やポンプ操法競技会に議員が来てくれますが、普段何をしているのか分かりません。

● SNSでつながればもっと分かると思います。議員さんと知り合うきっかけがないです。

市議会に望むことは？

● ホームページを分かりやすくしてほしいです。SNSやYouTubeなどでも積極的にPRしてみてもいいでしょう。

● 議会を紹介する小冊子があってもいいと思います。

● 今日は、直接話ができて良かったです。こういう機会がまたあるといいと思います。

お忙しい中ありがとうございました。
柏崎市消防団の皆さんのご活躍を願っています。



第18分団 櫻井 弘志さん



第11分団 品川 海人さん



第9分団 若山 英美さん

新体制が決まりました

～ 任期満了に伴う選任結果をお知らせします ～

6月定例会議初日（6月7日）において、議長・副議長が選任されました。また、新たに設置された予算決算常任委員会を含む5つの常任委員会と議会運営委員会の委員が選任されました。併せて、同日に開催された各委員会において、委員長・副委員長が選任されました。



詳しくはコチラ

真貝議長と柄沢副議長が就任しました

柏崎市議会議長・副議長の就任に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

現在の柏崎市は人口減少・少子高齢化が進み、地域経済の低迷など喫緊の課題が山積しております。

議会として、今後の政策提言のために、市政に関する情報の提供を求め、議会改革を進めながら、市勢の発展、市民自治および市民福祉の向上を目指し、尽力してまいります。



議長
真貝 維義

副議長
柄沢 均

新しい委員会の顔ぶれ（◎委員長・○副委員長、委員は議席順）



詳しくはコチラ

予算決算常任委員会（議長を除く25人）



◎星野正仁



○持田繁義

総務・文教厚生・産業建設の各分科会で分担して詳しく審査します。分科会は各常任委員会と同じ議員で構成し、常任委員会の委員長・副委員長が、分科会長・副分科会長となります。

担当

当初予算、補正予算、決算および関係する条例などに関すること

総務常任委員会（9人）



◎阿部 基



○布施 学



星野幸彦



三宮直人



飯塚寿之



佐藤和典



若井恵子



星野正仁



斎木裕司

担当

市政の企画、財政、防災、ごみ、市民活動、消防、選挙などに関すること

文教厚生常任委員会（8人）



◎重野正毅



○白川正志



笠原晴彦



近藤由香里



樋口良子



荒城彦一



上森 茜



春川敏浩

担当

健康、福祉、医療、介護、子育て、保育、教育、スポーツ、文化、生涯学習などに関する事

産業建設常任委員会（8人）



◎山本博文



◎田邊優香



村田幸多朗



秋間一英



持田繁義



佐藤正典



相澤宗一



柄沢 均

担当

農林水産業、商工業、観光業、都市計画、市営住宅、公園、道路河川、上下水道などに関する事

議会広報広聴常任委員会（11人）



◎三宮直人



○星野幸彦

布施 学 近藤由香里 重野正毅 田邊優香 白川正志
阿部 基 樋口良子 佐藤正典 若井恵子

担当

議会だより、議会意見交換会・報告会、議会ホームページに関する事

議会運営委員会（10人）



◎佐藤和典



○上森 茜

村田幸多朗 秋間一英 重野正毅 山本博文 阿部 基
持田繁義 飯塚寿之 若井恵子

担当

議会の運営に関する事

令和3(2021)年6月定例会議常任委員会での審査について 報告します

総務常任委員会

■委員長 阿部 基 ■副委員長 布施 学
■委員 星野幸彦・三宮直人・飯塚寿之・佐藤和典・若井恵子・
星野正仁・斎木裕司

14件の議案を審査した中から、主な質疑について報告します。

・財産の取得について（土地）

事業の概要

柏崎市土地開発公社が保有する旧鯨波公園用地の買い戻し。

主な質疑

Q 土地の利用について検討しているか。

A 土地の取得後の利用方法は未定で、検討を進めている。

Q 柏崎市土地開発公社が所有する土地で規模が大きいものはあるか。

A 大規模な土地としては南半田造成地があるが、今年度、公売により売却を進める予定。

Q 国道8号柏崎バイパスが開通する前に、水道・ガスなどの整備が必要ではないか。

A 利用状況に応じて検討する。



買い戻し予定地

文教厚生常任委員会

■委員長 重野正毅 ■副委員長 白川正志
■委員 笠原晴彦・近藤由香里・樋口良子・荒城彦一・上森 茜・春川敏浩

2件の議案と2件の請願を審査した中から、主な質疑について報告します。

・加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度創設を求める請願

請願の概要

国に対して、加齢性難聴者の補聴器購入に当たり、公的補助制度を創設するよう求める。

主な質疑

Q 補聴器利用と認知症予防の関係は。

A 難聴によりコミュニケーションが阻害され、意欲低下や孤立を招く恐れがあり、難聴と

認知症の関係が指摘されている。補聴器を使うことは認知症の予防と進行を防ぐ簡単で効果的な方法と言っている研究者もいる。

Q 補聴器を必要とする人や公的補助を求める人はどのくらいいるのか。

A 70歳を超えると関心はあるものの検査してみないと分からないという声を聞くが、独自調査は行っていない。行政に実態を調査してもらいたい。

産業建設常任委員会

■委員長 山本博文 ■副委員長 田邊優香
■委員 村田幸多朗・秋間一英・持田繁義・佐藤正典・相澤宗一・柄沢 均

1件の議案を審査しました。

・市道路線の認定について

事業の概要

一般国道352号（荒浜バイパス）改良工事に伴う2路線の認定。

※質疑なし



委員会の録画映像は **YouTube** で
見るができます

予算決算常任委員会

■委員長 星野正仁 ■副委員長 持田繁義

※分科会長・副分科会長・委員は、各常任委員会の委員長・副委員長・委員と同じ。

一般会計補正予算(第6号・第7号)など、4件の議案について審査しました。

総務分科会での主な質疑について報告します。

・消防車両等管理費(8万9000円)

事業の概要

消防車両5台にETC車載器を設置するもの。

主な質疑

Q 現在の設置状況と今回設置する車両は。

A 消防車両全30台のうち、救助工作車1台・救急自動車6台にETC車載器を設置済み。今回は指令車2台・マイクロバス・資機材搬送用トラック・消防団活動車に設置する。

・災害時備蓄品等管理事業(2967万8000円)

事業の概要

新型コロナウイルス感染症対策として、小・中学校とコミュニティセンター計38施設にサーモグラフィーカメラを設置するもの。

主な質疑

Q 今回の措置で、小・中学校の全てにサーモグラフィーカメラが設置されるのか。

A これで全て配置される予定。

文教厚生分科会での主な質疑について報告します。

・子どもの遊び場施設整備補助金 (136万6000円)

事業の概要

町内会が公園内にある遊具などを整備するための費用を補助する。申請が増えたことによる補正。

主な質疑

Q 当初予算を合わせて何件の応募があったか。応募した町内全てに対応できるか。

A 当初予算では10件、その後の追加分が7件。応募があった16町内会全ての整備が完了する。

Q 主な整備内容は。

A 鉄棒の新設、スプリング遊具の設置、滑り台の修繕など。

Q 今後追加があった場合の対応は。

A 追加要望があった場合は、次年度予算で対応する。

産業建設分科会での主な質疑について報告します。

・道路新設改良地方道路等整備事業 (8700万円)

事業の概要

通行不能になっている笠島地内の市道柏崎16-12号線の復旧事業。

主な質疑

Q 災害復旧費としなかった経過と工事期間は。

A 災害復旧事業の要件に該当せず、国交省の防災・減災対策等強化事業推進費による復旧の申請を行った。今年度中の復旧を予定している。

・柏崎産米ブランド化推進事業 (192万6000円)

事業の概要

米山プリンセスの米袋一括表示様式の変更に伴う米袋作成費用。

主な質疑

Q 一括表示様式の変更などについて伺う。

A 表示基準の変更に伴い、統一デザインはそのままで、各種大きさの袋を作成する。

Q 変更で残った袋は廃棄するのか。

A 経過措置期間(今年度中)は使用する。

こんなことが 決まりました

4月臨時会議・5月臨時会議・6月定例会議 議案審議

Pick up

1

地域ボランティアが小・中学校の消毒作業を行います

◎学校管理運営費（小学校費）	1262万円
学校管理運営費（中学校費）	569万1000円

小・中学校における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、保健衛生用品を購入するとともに、市内全ての学校で地域ボランティアが校内の消毒作業を行う予定です。



教室の消毒作業▶

Pick up

2

大雪で壊れた比角小学校のフェンスを直します

◎公立学校施設災害復旧事業 1402万5000円

今年の豪雪で倒壊したフェンスの復旧工事を、8月末から12月までの予定で行います。今年と同じ規模の大雪でも、体育館屋根からの落雪が乗り越えないように、フェンスの高さを約60cm高くし、増強して復旧します。



大雪で壊れたフェンス▶

議決した議案はコチラ



墓園



春川 敏浩

Q 墓碑未設置者への調査と貸し付け条件の緩和を

A 墓碑設置の調査は予定していない。移住者への条件緩和は検討したい

質問 市墓園は昭和50年に開園したが、墓じまいや合同墓など墓に対するニーズが変わってきた。墓碑未設置者の意向調査と貸し付け条件緩和で効率的に利用できないか。

回答 墓碑設置の意向調査は行わないが、市民ニーズを適切に捉え使用者に寄り添った対応に努める。移住者への条件緩和は、移住・定住推進の観点から前向きに検討する。

他の質問

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種、空き家対策 ほか



動画でチェック



一般質問とは

皆さんの暮らしに関わる大切なことについて、議員が市に対して質問する場です。
あなたはどんなことに興味がありますか？

質問項目はコチラ



教育



佐藤 和典

Q 小・中学校の統廃合は、市民との合意形成が必要では

A 12月末までに学区等審議会も視野に入れたロードマップを策定する

質問 小・中学校の統廃合については慎重な対応が求められる。市民や各種団体との合意形成をどのような形で行っていくのか。

回答 少子化が進む中、現状の小・中学校31校を今後も維持するのは困難だ。12月末までに学区等審議会の立ち上げも視野に入れたロードマップを策定する。地域懇談会などでも児童生徒の現状を示し、対話をしていく。

他の質問

原子力発電所立地自治体の覚悟



動画でチェック

生涯学習



飯塚 寿之

Q 人口減少・少子高齢社会だからこそ生涯学習が重要では

A 若い世代が参加しやすく、得た知識を活用できる環境づくりに取り組む

質問 時代が大きく激しく変化し、学ばない組織、変化しない組織は淘汰される。人口減少・少子高齢社会だからこそ、まちづくり人材の育成のためにも生涯学習の積極的な取り組みが必要と考えるが、いかがか。

回答 若い世代が学習機会に参加しやすい環境づくりの継続のほか、各種講座で得た知識を活用できる環境づくりにも取り組む。

他の質問

柏崎市の将来と市民意識



動画でチェック

介護



近藤 由香里

Q 外国人介護技能実習生の受け入れ推進を図っては

A 外国人介護技能実習生は貴重な人材。先行事例を基に受け入れ推進を図る

質問 外国人介護技能実習生は基礎的な日本語力、介護に関する知識・経験を持ち、即戦力となり得る人材。市内先行事例を参考に理解促進・受け入れ推進を図っては。

回答 現在、外国人介護技能実習生15人が市内介護現場の貴重な戦力となっている。受け入れ事業者から実際の取り組みを聞き、外国人介護人材の確保を推進したい。

他の質問 ヤングケアラー問題と子ども・若者支援 ほか



動画でチェック

観光



山本 博文

Q 道の駅「風の丘米山」再整備の方向性は

A 民間の力を借りながら再整備し、行政の役割を担っていききたい

質問 2015年から休止している道の駅「風の丘米山」の再整備について、再開時期や方向性を改めて伺う。

回答 国や関係事業者との間で協議を重ねている。エリアを拡大して再整備する方向での事業者間の協議が整い次第、具体的なスケジュールを示したい。民間の力を借りながら再整備し、行政の役割を担っていききたい。

他の質問 柏崎市の子どもたちにおける競技スポーツ



動画でチェック

子育て



相澤 宗一

Q 遊ぶことの大切さや効果についての所見を伺いたい

A 柏崎の海・山・川での遊びは健やかな心を育むことに大きな効果がある

質問 市長のいう「海・山・川で遊ぶ」とは、子どもたちの脳裏に「いつかは柏崎へ帰ろう」という思いを焼き付けさせるためのこだわりと考えるが、所見を伺いたい。

回答 海・山・川での遊びの体験は、結果として柏崎への愛着や定住、Uターンにつながるものと確信している。子どもたちの遊びを通しての健全育成を推進していきたい。

他の質問 デジタル社会の心がけ



動画でチェック

医療・介護



星野 幸彦

Q 介護が必要な人工透析患者の受け入れ施設が必要では

A 厳しい現状を改めて認識し、研究していく

質問 人工透析患者が介護を必要とする場合、市内には受け入れ可能な施設がなく、市外・県外での施設入居を余儀なくされている。問題解決のため協議や検討が必要では。

回答 人工透析を受け、介護を必要とする方の厳しい現状を改めて認識した。住み慣れた地域で安心して暮らし続けてもらうため、市として何ができるか研究していく。

他の質問 コロナ禍の生活困窮 ほか



動画でチェック

総合計画



Q 第5次総合計画 後期基本計画へのSDGsの反映は

A 総合計画に基づくまちづくりがSDGsの方向と一致することを示す

質問 さまざまな効果が期待できるSDGsの視点で施策などを見直していこうと考えたのではないかと。SDGsの理念の浸透や発展に向けた取り組み方針の見解を問う。

回答 SDGsとの関連付けにより、持続可能な社会の実現に結び付くことの可視化を行う。SDGsによるまちづくりを推進するというのではなく指標の一つと考える。

他の質問 中学校部活動の今後の方向と社会体育クラブチームの環境整備



動画でチェック

防災



Q 自主防災組織などに車椅子を配備したらどうか

A 施設備品・個人所有など、日常使っている車椅子の活用が有効と考える

質問 町内会防災用具置き場や消防団倉庫には、担架はあるが車椅子がない。高齢化が進む中、避難対応が早い車椅子の配備または町内会への補助金を検討できないか。

回答 災害時専用に配備するより、施設備品や個人所有など日常使用する車椅子の活用が有効と考える。公共施設への車椅子配備は、日常の施設利用の観点から対応したい。

他の質問 柏崎刈羽原子力発電所30km圏内避難準備区域議員研究会 ほか



動画でチェック

産業



Q 住み続けられる 柏崎に向けDXの強力な推進を

A 柏崎の産業を維持、高度化していくためにデジタル技術を最大限活用していく

質問 推計では2020～2025年にかけて就業人口が4千人減少する。住み続けられる柏崎であるために、DXのさらなる強化でこれを補うことも可能ではないか。

回答 人口減少という困難な状況に直面する中、産業の生産性を高め、製品の高付加価値化や業務の効率化を図るためにDXの推進など新たな取り組みに挑戦していく。

他の質問 ウッドショックから考えさせられた日本の自給力



動画でチェック

子育て



Q 介護離職の防止 と産み育てやすい環境整備を

A 事業所のニーズを把握し、支援の在り方を研究していく

質問 小規模事業所では、産休・育休・介護などに関する制度利用の事務手続きに手が回らない。介護離職の防止と産み育てやすい環境整備のために、社会保険労務士の利用手数料を助成する制度を創設してはどうか。

回答 企業のニーズを的確に捉え、支援の在り方を研究していきたい。介護サービスを利用しやすい環境整備に引き続き務める。

他の質問 生涯スポーツの推進と学校開放事業、学校における男女の扱い



動画でチェック

教育



樋口良子

Q 学校のトイレに生理用品を無償配置する考えは

A 今後学校現場の意見などを聞きながら検討していく

質問 コロナ禍で収入減となる世帯が増え「生理の貧困」が問題になっている。生理用品をトイレに無償配置する動きが広がっているが、本市で実施する考えはないか。

回答 全小中学校の保健室に生理用品を常備しているが、トイレに配置している学校はない。その必要性については、今後学校現場の意見などを聞きながら検討していく。

他の質問 新型コロナウイルス感染症対策 ほか



動画でチェック

市民農園



布施 学

Q 市民の癒やしの場として市民農園の創設ができないか

A 遊休市有地活用の中で、ニーズを確認しながら研究したい

質問 えんま市と花火は2年連続で中止となり、大規模イベントもなく、感染防止に留意しながらの子育てに市民はストレスを抱えている。農には癒やしの効果があるため、市民農園を創設できないか。

回答 遊休市有地の有効活用方法の一つとして、市民農園の造成についてニーズを確認しながら、研究してまいりたい。

他の質問 新型コロナウイルス感染症による価値観の変化と対応 ほか



動画でチェック

防災



持田繁義

Q 災害避難施設における換気設備の総合点検を求める

A 避難所の換気はさらに工夫する

質問 災害対策における避難施設でのエアロゾル感染を防がなければならない。十分な対応がなされているのか、総合的な点検と設備の設置が必要ではないか、伺いたい。

回答 学校・コミセンなどの優先開設避難所は、窓の開閉や換気扇などによる自然換気に対応し、日常的に点検している。感染症対策は難しい課題も多いが、研究していく。

他の質問 ウッドショックの影響、その実態の把握と対策 ほか



動画でチェック

エネルギー



柄沢 均

Q 国の次期エネルギー基本計画について市長の考えは

A 柏崎市のエネルギー政策と同じ方向性を持つと考えられ大きな期待をしている

質問 国の次期エネルギー基本計画は柏崎市地域エネルギービジョンを策定している本市のエネルギー政策においても関連性が深いと考えられるが、市長の考えを伺う。

回答 柏崎市地域エネルギービジョンにおける本市のエネルギー政策と国の次期エネルギー基本計画は同じ方向性を持つと考えられ、非常に大きな期待を持っている。

他の質問 港湾の活用、人口減少と選挙の投票区



動画でチェック

政務活動費会計報告

詳しくはコチラ



令和2(2020)年4月～令和3(2021)年3月

柏崎市議会では、議員1人当たり年36万円(月額3万円)の政務活動費を交付し、残額は返還しています。ただし、新型コロナウイルス感染症対策の財源に充てていただくため、令和2(2020)年度は下半期分(6カ月分468万円)を減額しました。

令和2(2020)年度分から、領収書などの写しを含む収支報告書をホームページで公開しています。

政務活動費収支報告額一覧

(単位:円)

会 派	所属議員数	交付額	執行額	残 額
民 友	3人	540,000	540,000	0
日本共産党柏崎市議員団	2人	360,000	358,100	1,900
自治研究会	2人	360,000	111,100	248,900
社会クラブ	3人	540,000	438,141	101,859
公明党	2人	360,000	176,120	183,880
柏崎のみらい	2人	360,000	173,008	186,992
柏盛クラブ	2人	360,000	161,650	198,350
柏崎の風	9人	1,620,000	1,138,680	481,320
平成会	1人	180,000	111,760	68,240
合 計	26人	4,680,000	3,208,559	1,471,441

私たちは



賛成 × 反対 しました

議決された議案などは
コチラ



議員賛否一覧(4月随時会議・5月随時会議・6月定例会議の採決において賛否が分かれた議案など)

議決日	議案	布施学	村田幸多朗	笠原晴彦	秋間一英	星野幸彦	近藤由香里	重野正毅	三宮直人	田邊優香	白川正志	山本博文	阿部基	持田繁義	樋口良子	佐藤正典	飯塚寿之	荒城彦一	相澤宗一	佐藤和典	若井恵子	柄沢均	上森茜	春川敏浩	星野正仁	斎木裕司	真貝維義
4月27日	原子力発電所の安全確保とエネルギー政策に対する意見書(案)	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-
6月22日	加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書(案)	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	-

○は賛成

×は反対

真貝維義議長は採決に加わりません。

ギカイのうごき

CHECK!

1

「原子力発電所の安全確保と エネルギー政策に対する意見書」を可決



詳しくはコチラ

4月27日の随時会議において、原子力発電所の安全確保とエネルギー政策に対する意見書（案）が、議員発案で提出されました。

4人の議員が質疑を、6人の議員（反対3人・賛成3人）が討論を行いました。採決の結果、17対8の賛成多数で可決しました。



起立採決の様子

CHECK!

2

予算決算常任委員会を新たに設置 ～議会改革の一環として、常任委員会化しました～



詳しくはコチラ

5月31日の随時会議において、議会委員会条例の一部を改正する条例（案）が委員会発案で提出され、全会一致で可決しました。

この条例改正により、5つ目の常任委員会となる予算決算常任委員会を6月1日付で設置しました。

市議会では議会改革の一環として、令和元

（2019）年12月に予算・決算審査等にかかわる調査研究委員会を立ち上げ、より効果的な審査を行うため、常任委員会化について検討してきました。

6月定例会議から、補正予算を含む予算と決算に関する議案は、予算決算常任委員会で一体的に審査することとなりました。

CHECK!

3

永年勤続議員表彰 ～6月7日の本会議開始前に、議場で伝達式を行いました～

このたび、次の議員が、全国市議会議長会および北信越議会議長会から勤続10年以上の表彰を受けました。

春川 敏浩 議員、佐藤 和典 議員、

相澤 宗一 議員、笠原 晴彦 議員
また、真貝 維義 議員が、全国市議会議長会から正副議長4年以上の表彰を受けました。

CHECK!

4

新型コロナウイルス感染症に関する議会对策支援本部の動き ～ワクチン接種の速やかな実施などを求めました～

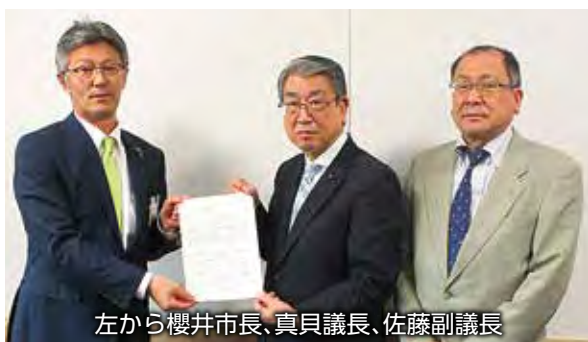


詳しくはコチラ

新型コロナウイルス感染症対策について、市長に要望などを行いました。

新型コロナウイルス感染症対策に関する 要望事項の概要（5月6日提出）

- 1 高齢者が安心してワクチン接種を受けられる環境づくり
- 2 ワクチンの優先接種など、介護従事者が安心して働ける環境づくり
- 3 障がいや基礎疾患のある方への円滑なワクチン接種のための体制構築
- 4 特に学校などにおける感染者・濃厚接触者への誹謗中傷対策
- 5 飲食店・観光業へのさらなる支援
- 6 公共施設への発熱者検知用サーモグラフィカメラの設置
- 7 議会への情報提供・共有の強化



左から櫻井市長、真貝議長、佐藤副議長

新型コロナウイルスワクチンの円滑かつ 迅速な接種に向けた提言の概要 （6月14日提出）

- 1 企業・職域団体など集団接種の早期実施
- 2 64歳以下の接種推進
- 3 経済活動活性化のためのPCR検査体制の整備
- 4 学校生活に支障がないような児童・生徒への接種検討
- 5 留学する学生・生徒に対するワクチン接種の柔軟な対応



左から西巻副市長、櫻井市長、真貝議長、柄沢副議長

この提言を受け、翌15日に、職域でのワクチン接種などについて柏崎市と市議会が合同で記者会見を行いました。

CHECK!

5

意見書2件のうち1件を可決



詳しくはコチラ

6月定例会議において、新潟病院はじめ国立病院の機能強化、地域医療の拡充を求める意見書（案）を、全会一致で可決しました。



議員発案で提出された加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書（案）は、3人の議員（反対2人・賛成1人）が討論を行い、採決の結果12対13の賛成少数で否決しました。



9月

定例会議の予定



変更の場合はホームページでお知らせします。本会議は午前10時に開会します。

日	月	火	水	木	金	土
9/5	6 本会議 議案説明・質疑・付託 (公営企業会計決算提案)	7 委員会・分科会 産業建設・文教厚生・総務 (議案補足説明)	8 委員協議会・作業部会 産業建設・文教厚生・総務 (論点整理)	9 本会議 一般質問	10 本会議 一般質問	11
12	13 本会議 (一般質問・予備日) 委員会 予算決算	14 委員会・分科会 産業建設	15 委員会・分科会 産業建設	16 委員会・分科会 文教厚生	17 委員会・分科会 総務	18
19	20 (敬老の日)	21 委員会 予算決算	22 本会議 委員長報告・採決 (公営企業会計決算採決)	23 (秋分の日)	24 分科会 総務	25
26	27 分科会 総務	28 分科会 総務	29 分科会 産業建設	30 分科会 産業建設	10/1 分科会 文教厚生	2
3	4 分科会 文教厚生	5 (分科会・予備日)	6	7 委員会 予算決算	8 本会議 委員長報告・採決	9

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議・委員会の傍聴をご遠慮いただく場合があります。
本会議・委員会は、インターネット中継でご覧いただけます。
録画映像と会議録も公開しています。

議会日程



会議録・中継・傍聴



編集後記

皆さまにとって、長く新型コロナウイルス感染症疲れは相当なものと拝察いたします。
ストレス解消に家庭菜園や花の植栽はいかがでしょうか。植物や花には癒しの効果があり、ご自身で育てた野菜をご自身で収穫する喜びもあります。お子さまの気晴らしや、成長過程に合わせた食農教育にも良いことかと思われれます。植物などと触れ合い、何とぞストレスを乗り越えていただきたく願います。

議会広報広聴常任委員

布施 学

市議会意見交換会の日程が決まりました

日時 11月17日(水) 午後7時

場所 産業文化会館 大ホール

テーマなどの詳細が決まり次第、ホームページやポスターなどでお知らせします。
2年ぶりの開催となりますので、ぜひご参加ください。



次回発行は12月5日
お楽しみに

柏崎市議会

Q検索

議会広報広聴常任委員会

委員長 三宮直人

副委員長 星野幸彦

委員

布施 学 近藤由香里 重野正毅

田邊優香 白川正志 阿部 基

樋口良子 佐藤正典 若井恵子